

(参考) 旅客船事業者における旅客船のバリアフリー化への取組事例

- ・ 今般、旅客船のバリアフリー化の優良事例の掲載に当たっては、積極的なバリアフリー化を図っている事業者の取組事例を収集しました。
- ・ 次のページからは、各事業者から実際に提供頂いた旅客船のバリアフリー化への取組を紹介します。

<旅客船のバリアフリー化への取組 提供事業者 (一覽) >

地域	事業者名
北海道	羽幌沿海フェリー株式会社
東北	川崎近海汽船株式会社
北陸信越	佐渡汽船株式会社
関東	東海汽船株式会社、箱根観光船株式会社
中部	太平洋フェリー株式会社
近畿	株式会社名門大洋フェリー、新日本海フェリー株式会社
神戸	株式会社淡路ジェノバライン
中国	JR西日本宮島フェリー株式会社、三光汽船株式会社
四国	四国汽船株式会社
九州	阪九フェリー株式会社、九州商船株式会社、オーシャントランス株式会社、野母商船株式会社、黒島旅客船有限会社
沖縄	久米商船株式会社、伊是名村、渡嘉敷村

羽幌沿海フェリー(株)「さんらいなあ2」【羽幌～天売・焼尻】

航路/フェリーの紹介

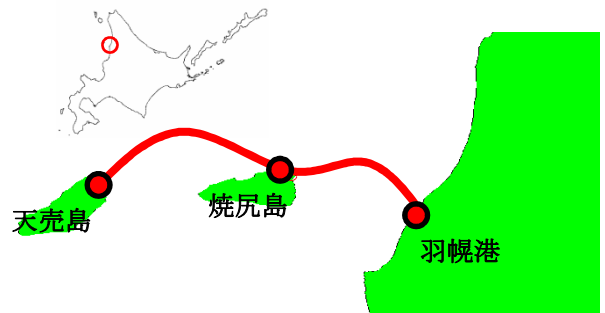
羽幌町から焼尻島までは約24kmを約35分、天売島までは約35kmを約60分で運航しております。高速船「さんらいなあ2」です。

船内がバリアフリー対応で、後方部にはラウンジ席も設けております。

また安定性も高く、時化にも強い構造となっております。



<船舶要目>	
総トン数	122t
全長	35.0m
全幅	6.0m
旅客定員	130名



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
バリアフリー対応トイレ		多目的トイレ出入口幅が90cmと直径が150cm回転できるスペースとなっております。
車椅子が移乗可能なバリアフリー客席を設置		バリアフリー客席(8席)の前方に、車椅子使用者が移乗できるスペースを95cm確保しております。
出入口スロープと点字ブロックを設置		乗船出入口が幅100cmになったことによりスムーズに乗船できるようになりました。また出入口はスロープと点字ブロックを設置しております。
幅160cmの通路を確保		後方通路の幅が160cmの通路となっておりますので、車いすでも安心なスペースを確保しております。

コメント

当社は高齢者の方や障がい者の方にも、より良い船旅が出来るように優しい公共交通機関を目指し、安全運航に取り組んでいます。

川崎近海汽船(株)「シルバープリンセス」/「シルバーエイト【八戸/苫小牧】

航路/フェリーの紹介

青森県八戸港から北海道苫小牧港までの約242kmを7時間15分～8時間30分で結び、4隻で1日4往復運航する旅客フェリーです。首都圏と札幌を結ぶ最短ルートとして多くのお客様にご利用いただいております。



シルバープリンセス
総トン数 10,536t
全長 150.0m
旅客定員 500名
トラック 92台

シルバーエイト
総トン数 9,483t
全長 142.6m
旅客定員 600名
トラック 68台



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
各フロアに運航情報提供モニターを設置		各フロアのエントランススペースにモニターを設置し、リアルタイムでお客様に運航情報を提供しています。
バリアフリー化粧室を設置		化粧室には、「押しボタン式ドア」、「非常呼び出しボタン」、「手すり」を整えており、車いすのお客様もご利用頂ける環境となっております。
バリアフリーエレベーターを設置		エレベーターには、「車いす使用者専用操作盤(両側に設置)」、「手すり(両側に設置)」、「鏡」を設置し、車いすのお客様にも快適にご利用頂ける環境となっております。また、床の段差を小さくし、隙間は車輪が落ちない構造としています。
AEDの設置		船内にAEDを設置し、「一次救命&AED(一般市民コース)」の講習を受けた乗組員が乗船しています。
オートレストランに車いす固定用具を設置		車いすのお客様にもオートレストランでのお食事をお楽しみ頂けるよう、テーブルに車いす固定用具を設置しております。

コメント

バリアフリー対応の「シルバープリンセス(平成24年就航)」、「シルバーエイト(平成25年就航)」は、お客様のニーズに応じて個室を増やしております。弊社ではバリアフリーについて、設備などのハード面だけではなく、ソフト面の充実がとても重要であると考えており、より快適・安全な旅客フェリーを目指しております。

佐渡汽船(株)「ときわ丸」【新潟/両津】

航路/フェリーの紹介

本土と佐渡島を結ぶ航路として、新潟～両津間、直江津～小木間、寺泊～赤泊間の3つの航路があります。

＜新潟～両津航路＞

就航船舶…大型カーフェリー(所要時間2時間30分)

ジェットフォイル(所要時間1時間05分)

＜直江津～小木航路＞

就航船舶…高速カーフェリー(所要時間1時間30分)

＜寺泊～赤泊航路＞

就航船舶…高速船 (所要時間1時間05分)



ときわ丸PROFILE	
全長	125m
最大幅	21.8m
総トン数	5,380吨
旅客定員	1,500人
車両積載能力	乗用車168台

平成26年春、新潟～両津航路に就航したカーフェリー「ときわ丸」は船旅の快適さと楽しさを合わせ持ち、人にやさしい船内環境を目指した、新しいタイプのカーフェリーです。デザインは美しい「朱鷺」をモチーフにしており、新潟と佐渡(両津)を結ぶ航路で、新たな発見や出会いがきっと見つかるはずです。

バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容	設備の紹介
3階、4階の旅客スペースに多目的トイレを設備	 <p>3階、4階の客室スペースに多目的トイレを設置し、非常呼び出しボタンにより、緊急時は船内スタッフが迅速な対応が可能となっています。また、ベビーチェア、おむつ替えベットも設置しています。</p>
バリアフリーコーナーに運航情報提供設備を設置	 <p>3階2等席にスロープ付のバリアフリーコーナーを設置しました。バリアフリーコーナーには運航情報提供モニターを設置し、リアルタイムで運航情報を提供しています。</p>
バリアフリーエレベーターを設置	 <p>車両甲板から客室各階へのバリアフリーエレベーターを設置し、エレベーター入口には点字表記をしております。(手すりが両側及び後方に設置、操作盤を両側に配置)</p>

コメント

佐渡島は歴史的な名所や旧跡、伝統芸能が多く、春は「花」、夏は「海」、秋は「紅葉」、冬は「味覚」と自然豊かな魅力ある島であり、この佐渡島の素晴らしさや船旅の魅力を少しでも知っていただきたいと存じます。

また、当社は親切、丁寧な対応をモットーとし、お客様には安全・快適な船旅を、貨物には確実・迅速な輸送を行うことを目的としております。

東海汽船(株)「橘丸」【東京～八丈島】

航路/旅客船の紹介

橘丸(たちばなまる)は、東京港竹芝棧橋から伊豆諸島を結んでおり、野鳥の楽園・三宅島・イルカの棲む御蔵島、フリージアと流人伝説の八丈島との間を毎日往復600キロ、ほぼ丸一日かけて運航しています。

この船は環境に優しいスーパーエコシップで、低燃費・低振動・低騒音で優れた乗り心地を実現しています。また接岸が厳しいような離島の岸壁に対応するため、離接岸性能を向上させています。

<船舶要目>

総トン数 5,681t 全長 118m 全幅 17m
 旅客定員 1,000名 積載コンテナ 34個
 主機最大出力 5,850kw 航海速度 19km



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
運航情報提供設備の設置		各フロアーには大型モニターにより運航情報や緊急時の臨時情報を提供し、客室と案内所にはLED表示ユニットにて案内しています。 (お客様からのコメント: 今運航している場所がリアルタイムで表示されるので、とてもわかりやすいです。)
オストメイトにも対応した広い多目的トイレの設置		多目的トイレは、車椅子利用者は勿論、オストメイトにも対応しています。 (お客様からのコメント: 広々としたお手洗いで、車いすごと入れるので助かります。)
全てのバリアフリー対応席において非常呼出装置を設置		全バリアフリー対応席に非常呼出装置を設置しています。 (お客様からのコメント: 全バリアフリー対応席に非常呼出ボタンがあるので、一人で乗船しても安心です。)
触知及び点字による案内板・脱出経路図の設置		バリアフリー適用範囲の3フロア全ての案内板及び脱出経路図を触知に、文字は点字及び墨字にて表示しています。 (お客様からのコメント: 船内案内図だけでなく、手摺や様々な掲示板上にも点字があるので助かります。)
バリアフリータラップの導入		潮の干満に対応したバリアフリータラップを導入しました。(幅90cm、両側手すり65cm及び85cm) (お客様からのコメント: 今まで車いすは人の手で持上げて頂いていたのが、スロープ式になってとても安心して乗船できます。)

コメント

橘丸は斬新なイエローオーカーとオリーブグリーンのツートンカラーを採用し、船内では当社の名誉船長であった柳原良平さんの絵画やイラストに出会うことができます。煌めく東京の夜景を眺めながら出発し、朝、目覚めると青い海に浮かぶ島々に到着する橘丸へのご乗船を心よりお待ちしております。

箱根観光船(株)「ロワイヤルII」【箱根町～桃源台】

航路/旅客船の紹介

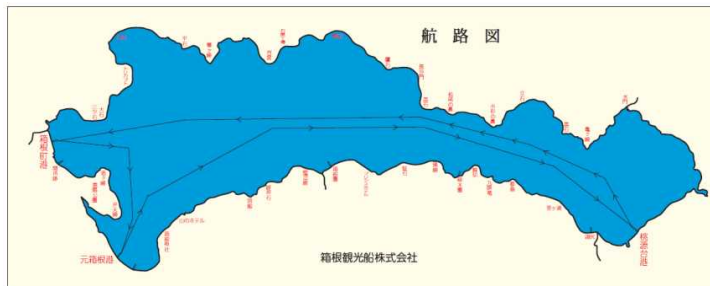
《箱根町～元箱根～桃源台間を一日に4～5往復》

平成25年3月に就航した本船は、18世紀にフランスで建造され、フランス艦隊の旗艦として活躍した第一級戦艦「ロワイヤル・ルイ」をモデルに、船主像や船内外の装飾、船体後部の特徴的な回廊など、往時の雰囲気再現しました。また、船内に多数配置された船員の人形像や3Dアートを施すなどアミューズメント性を高めることで、芦ノ湖の雄大な景色はもとより、非日常の楽しさを存分にお楽しみいただけるよう趣向を凝らしています。



＜船舶要目＞

総トン数 315t 全長 35m 全幅 10m
 旅客定員 565名 航海速力 10kn
 主機最大出力 423kw×2



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容	設備の紹介
バリアフリー客席の設置	 <p>車いすのお客様が移乗できる広いスペースを有する、跳ね上げ式肘掛付きのいす席を23人分設置し、また、車椅子の固定ベルトを備えた車椅子スペースも8式用意してあります。</p>
バリアフリーエレベーターの設置	 <p>船内には、ご高齢の方や車いすのお客様に配慮したバリアフリーエレベーターを設置しており、車いすのまま遊歩甲板に出ることができます。(出入口幅90cm、高さ80cmの手すりを両側面に設置、操作盤を両側面に設置)</p>
バリアフリートイレの設置	 <p>車いすのお客様のご利用のほか、ベビーベッドを備えてありますので小さなお子様連れのお客様にも安心してご利用いただけます。</p>
触知案内図の設置	 <p>船内には、触知案内板ならびに各所に点字及び墨字による案内板を設置、また、点状ブロックを敷設してあり、目の不自由な方の移動にも配慮しております。</p>
運航情報提供システムの設置	 <p>船内9箇所に19インチのモニターを設置し、地図表示、時刻表表示や、テロップにて緊急時などの各種情報を表示します。また、救命設備の案内や自船が観光名所に近づいた場合にはその案内が画面に表示されます。</p>

コメント

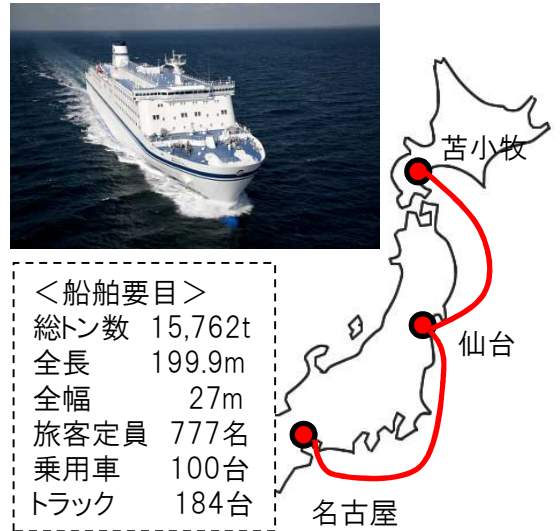
わずか30m足らずの本船ですが、バリアフリー施設を充実させることと、機関の振動と騒音を徹底的に排除することで、乗船されるお客様全てに心地よい船旅の提供が出来るものと思っております。また入社間もない社員を除けば、船員・陸員全員サービス介助士の資格を取得していますので、乗船される際のお手伝いをさせていただきます。

太平洋フェリー(株)「いしかり」【名古屋～仙台～苫小牧】

航路/フェリーの紹介

名古屋から仙台を経由して苫小牧までの約1,330kmを約41時間(仙台停泊の約3時間を含む)かけて結び、同航路を日本最大級の大型フェリー「いしかり」と「きそ」が運航しています。

当社のフラッグシップ「いしかり」は、様々なタイプの客室を備え、お客様の多様なニーズにお応えしています。また航海中のお楽しみとして、レストランバイキングや無料のラウンジショー、大型スクリーンによる映画上映等のサービスを提供しています。



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介・お客様からのご意見
トイレ・シャワー利用のための多目的ルームを設置		車いすのお客様など、移動制約のある方がトイレやシャワーを使用できるよう多目的ルームを設置しています。 <u>非常用呼び出しブザーにより、船内スタッフが迅速に対応できるようになっています。</u>
バリアフリー対応客室を設置		1等室とS寝台にバリアフリー客室を設置し、スライド式ドアや広い客室・通路幅により、車いすのお客様が利用しやすいスペースを確保しています。また、非常用呼び出しブザーを設置しています。
車いす利用者が使いやすい低台カウンターやテーブルを船内に設置		<u>案内所カウンターに低台カウンターを設置したり、レストランや展望通路にもちょうど良い高さで奥行きのあるテーブルを採用するなど、車いすのお客様にご利用いただきやすい設備を整えています。</u>

コメント

当社は、「人と地球にやさしい、輸送サービス提供」のため、モーダルシフトの推進と快適な船旅となるようハード・ソフト両面の充実・サービス向上に努めています。また安全面では、ISM(国際安全管理)を取得し、より信頼され安心して頂ける取組みを進めています。

(株)名門大洋フェリー 「フェリーおおさかⅡ」・「フェリーきたきゅうしゅうⅡ」 【大阪南港⇄北九州新門司港】

航路/フェリーの紹介



当社、株式会社名門大洋フェリーは、大阪南港と北九州新門司港の約458Kmの航路を一般旅客船定期航路事業で結んでいます。この航路に、昨年9月16日と11月29日に就航いたしました新造船2隻を含めた保有船舶4隻を、毎日上下2便に配船。約12時間30分の所要時間で運航しております。



＜船舶要目＞
 総トン数 14,920トン、
 全長 183m、
 全幅 27m、
 旅客定員 713名、
 トラック 146台、
 乗用車 105台

バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取り組みを実施しています。

取組内容	設備の紹介
運航情報提供設備	 <p>6階・7階フロア、個室の客室に設置されたモニターからリアルタイムな運航情報を配信しています。</p>
触知案内板	 <p>目の不自由なお客様が利用しやすいよう、触知案内板を複数設置し船内設備の紹介並びに移動負担を軽減しています。その他、客室通路の手すりや多目的トイレなどにも点字表記をしています。</p>
車椅子利用者専用カウンター	 <p>車いすのお客様が利用しやすいカウンターを案内所に設置しています。</p>
多目的トイレ	 <p>体の不自由な方や、オストメイトご使用のお客様、乳幼児をお連れの方などに優先的にご利用いただけるトイレ(シャワー設備も完備)を設置しています。</p>

コメント

当社新造船、「フェリーおおさかⅡ」・「フェリーきたきゅうしゅうⅡ」は、「旅客」「環境」「物流」にやさしい次世代フェリーをコンセプトに建造しました。また、当社は、安全方針ならびに安全重点施策に基づき、お客様の安全・安心を第一に考えた輸送サービスを提供して参ります。

新日本海フェリー(株)「すずらん」「すいせん」【敦賀～苫小牧東港】

航路/フェリーの紹介

2012年に就航した「すずらん」「すいせん」は、敦賀～苫小牧間(約948km)を最速19時間30分で結びます。従来船に比べCO2排出量を約25%、NOx排出量を約40%削減した環境に優しい次世代型フェリーとなっております。



＜主要目＞	
総トン数	17,382トン
全長	224.5m
全幅	26.0m
旅客定員	613名
車両積載能力	トラック150台 乗用車22台

バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
運航情報モニター、点字案内版を設置		4階案内所前にあるモニターからは、現在地などのリアルタイムな運航情報や各施設の営業時間が配信されています。船内図は点字案内板で紹介しています。モニターは車椅子の方にも見やすいように下側へ傾けて設置し、点字案内板は複数個所に設置しています。
バリアフリー客席を設置	 デラックス	デラックス、ステート、ツーリストSにバリアフリー客室を設置。車椅子のお客様にもご利用しやすいスペースを確保しています。デラックスには専用のバストイレ、ステートには専用のトイレがついています。
バリアフリー浴室、バリアフリー化粧室を設置	 浴室  化粧室	4階のツーリスト(バリアフリー客室)近くにバリアフリー浴室と化粧室を設置。中には洗面台、温水洗浄器付き便座、おむつ交換台があり、乳幼児をお連れのお客様もご利用いただけます。

コメント

「すずらん」「すいせん」では、客室の一部、及びパブリックのすべてにバリアフリーを採用しています。お体の不自由な方や車椅子をご利用の方にもやさしい設計で、安心して船旅をお楽しみいただけます。

(株) 淡路ジェノバライン「まりん・あわじ」【明石～岩屋】

航路/旅客船の紹介

明石港から岩屋港(淡路島)までの8kmを13分で結んでいます。
平成27年8月に就航した当該旅客船は、これまで明石海峡大橋を通行できなかった125cc以下のバイクが搭載可能となっており、通勤・通学を中心に淡路島と本土を結ぶ海上交通手段として利用されています。

船尾には減揺装置が装備され、揺れの少ない快適な運航を可能にしているとともに、各種バリアフリー設備を備え、高齢者・障害者等の方々にも利用しやすい旅客船となっています。



淡路島

<船舶要目>

総トン数	118トン
全長	32.70m
全幅	8.00m
旅客定員	180名
バイク	8台
自転車	20台

バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
車いすスペースの設置		段差が無く車いす使用者が利用しやすい車いすスペースを客席付近に2か所設置しています。(80cm×135cm)
バリアフリー客席の設置		高齢者や障害者等の方が利用しやすいように前席とのスペース(85cm)を確保したバリアフリー客席を設置しています。
通路の手すりの設置		高齢者や歩行困難者が歩行時に船舶のゆれなどで転倒しないように高さ(80cm)の手すりを設置しています。また手すりの端部には、通路の通じる場所を示す点字を貼り付けているとともに、点字の内容を墨字で併記しています。
高齢者・障害者等が円滑に利用できるタラップの設置		高低差が無くフラットな構造のタラップに高齢者や車いす使用者が利用しやすい高さ(85cm)の手すりを設置するとともに、車いす使用者が利用しやすい幅(90cm)を確保しています。
触知案内板の設置		バリアフリー客席、バリアフリートイレ、車いすスペース等の配置を点字ピクトグラムなどで分かりやすく表示した触知案内板を設置しています。(設置高145cm)

コメント

「まりん・あわじ」は平成27年8月に就航し、本土へ買い物や通院される高齢者や障害者の方々へ安全・快適に利用していただけるバリアフリー設備を備えております。今後も、旅客船を利用されるすべての方が安全、快適、便利に利用できる施設整備やサービスを目指してまいります。

JR西日本宮島フェリー（株）「ななうら丸/みやじま丸」【宮島口～宮島】

航路/フェリーの紹介

宮島口と宮島を、約10分で結んでいます。
ななうら丸は、平成28年11月7日に就航しました。
本船は、バリアフリー施設を1階に集中配置し、利用される方への移動の負担を軽減するよう努めています。
4カ国語表記した船内案内看板や避難経路図を船内各所に配置し、急増している海外からの旅行者の方々へも対応しています。



＜船舶要目＞	
総トン数	268トン
全長	29.01m
船形	両頭双胴船
推進動力	ディーゼル推進式
旅客定員	800名
自動車搭載	6台

バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容	設備の紹介
バリアフリー客席、車椅子スペース 	1階に定員33名の客席を設けました。 入口・室内共に段差を無くすだけでなく、 <u>客席の前方のスペースを85cm以上確保</u> するなど、室内も十分な広さを確保することで、移動の負担軽減だけでなく、優れた居住性も実現できました。 また、 <u>最大8台の車椅子を畳むことなく止める事が出来るスペース</u> を設けております。 この周囲にも広いスペースを確保しております。
運航情報提供装置 	1階バリアフリー客席に1台、2階客席に2台設置し、現在の運航位置と各種案内を、 <u>画像とテロップを併用して文字情報(日本語、英語)として表示</u> しております。
バリアフリートイレ 	<u>車椅子のまま入ることが出来る十分な広さ</u> があります。 腰掛けたままでの手洗いを可能とするだけでなく、各所に手すりを設け、ご利用していただき易くっております。 また、緊急時の呼出装置を設け、乗組員による迅速な対応が可能となっております。
触知案内版 	客室内及び3階デッキ席に掲示しています。 目の不自由なお客様だけでなく、 <u>4ヶ国語による案内も併記</u> し、船内設備の案内を行い、ご利用の方への利便性を高めています。

コメント

乗船時間が約10分と短い中でもお客様に快適な船旅を楽しんでいただくため、バリアフリー施設を重要視したフェリーを運航いたしております。またななうら丸においては、ユニバーサルデザインを強く意識し、急増している海外からのお客様へも対応しています。
弊社は「選択されるJR西日本宮島フェリー」を合言葉に、環境にも人にもやさしいフェリー会社を目指し、今後も努力を続けていく所存です。

三光汽船株式会社「夢運便」【洲江～小漕】

航路/フェリーの紹介

当社の洲江～小漕航路、金山～赤崎航路はいずれも指定区間に係わる離島航路です。このうち洲江～小漕航路に投入予定で建造されたのが『夢運便(ゆめはこびん)』です。

本船は航送車両の旅客が船室へ移動しなくてもよいバスフロート対応が認められた船舶です。

またバリアフリー船室を設けるとともに、手すりの各所に点字シールを貼付し、点字による船内案内板を取り付けております。

利用者の高齢化の進む離島航路において、車両から移動せず乗船ができ、高齢者やお身体の不自由な利用者の休憩がとれるスペースを確保したのは、いずれも利用者の要望に応えたものです。



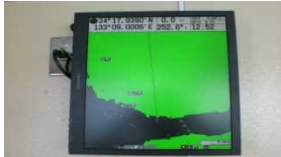


<船舶要目>

総トン数 198t
全長 47.8m
全幅 12.0m
旅客定員 200名
バス 大型
トラック 4台
普通乗用車 4台

バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組の内容	設備の紹介
車両甲板中央階段付近に60インチビデオモニターを設置し、救命胴衣着用のビデオを上映	 <p>本船はバスフロート対応が認められた船舶です。車両甲板の車両中に留まる船客に救命胴衣の着用方法を周知して頂くためのビデオを流します。音声は英語、テロップは日本語で表示します。</p>
バリアフリー客室と一般客室に32インチテレビモニターを設置し、緊急事態発生時に避難指示等を文字表示	 <p>事故等の緊急事態発生時に、船内放送と本モニターに『緊急事態発生。救命胴衣を着用して下さい。船員の指示に従って下さい。』の表示をすることにより、船客の的確な避難誘導を行います。車両甲板大型モニターにも同文の指示表示をします。</p>
バリアフリー客室に運航情報提供設備を設置	 <p>バリアフリー客室に設置されたモニターから、リアルタイムな運航情報を配信しています。</p>

コメント

当社は、『夢運便』を「バリアフリーの精神の最先端をいく。安全マネージメントの最先端をいく」をコンセプトに設計建造致しました。離島航路(生活航路)に一人で乗船する高齢者やお身体の不自由な方からも、「安心して乗船出来るためのご意見」を直接拝聴し、自らも毎月の社内研修と年1度の地域住民参加の海上操練を実施し、今日も安全運航に取り組んでいます。

四国汽船(株)「なおしま」【高松～宮浦(直島)～宇野】

航路/フェリーの紹介

平成27年5月に就航の「なおしま」はその名の通り、瀬戸内の島「直島」を拠点とし、高松-直島-宇野を運航しております。「アート島」として世界的に注目されている直島の航路にふさわしく、美術館をコンセプトに白を基調とした開放感溢れる船内では、アート作品や、広々とした窓から自然豊かな瀬戸内の絶景美をご覧いただきながら到着までの素敵な船旅をお過ごしいただけます。

また、環境への配慮はもちろん、より多くのお客様に快適に安心してご利用いただけるよう、バリアフリー対応に積極的に取り組んでおります。






<船舶要目>

総トン数: 1099t
全長: 73.96m
全幅: 15.0m
旅客定員: 500名
トラック: 12台
自動車: 60台

バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取り組みを実施しています。

取組内容	設備の紹介
バリアフリーエレベーター	 <p>様々な方の利便性を考慮し、操作盤や手すりを複数箇所設置すると共に、利用しやすい高さに設置しております。また、点字やシンボルマークの表示も行っております。</p>
多目的バリアフリー対応トイレ	 <p>出入り口や室内の広さを確保、手すりやベビーベッドなども設置することで、様々な方が利用しやすい作りになっております。</p>
バリアフリー客席	 <p>席と席の幅を広くし、通路の確保、手すりの設置等を行っています。また、車いすの方には専用のスペースも設けております。</p>

コメント

島民や遠方からお越しのお客様を含め、年間を通し様々なお客様に弊社の船をご利用いただいております。弊社はより多くのお客様に快適に安心してご利用いただくために、利用時のニーズを的確に把握する事が必要であると考えております。乗船時から下船時まで、どのお客様にもご不便の無いよう、各窓口、船内に車いすを設置するほか、「なおしま」以外のすべての船においても、バリアフリー対応設備の設置に積極的に取り組んでおります。今後もなお一層、サービス・安全運航の向上に努めて参ります。

阪九フェリー(株)「いずみ」/「ひびき」【泉大津～新門司】

航路/フェリーの紹介

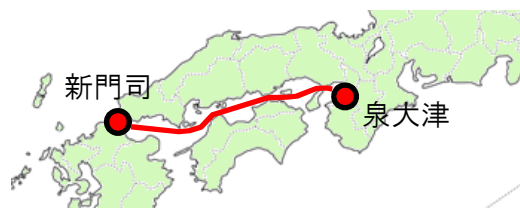
大阪(泉大津)から新門司までの約450kmを約12時間掛けて結んでいます。

航路のほとんどが瀬戸内海であり、多島美の絶景を堪能できます。そこを航行するフェリーが平成27年度に新造された「いずみ」と「ひびき」です。

このフェリーは、振動の軽減を行い環境にも配慮した最新鋭の省エネ船となっております。船内は乗用車駐車スペースから客室へ直行でき、同フロアにバリアフリー施設を集中配置し移動負担を軽減しています。









＜船舶要目＞
総トン数 15,897t
全長 195m
全幅 29.6m
旅客定員 643名
トラック 277台



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
各フロアに運航情報提供設備を設置		各フロア、個室の客室に設置されたモニターから、リアルタイムな運航情報を配信しています。
バリアフリー客室に移動制約者呼出装置を設置		バリアフリー客室に移動制約者呼出装置を設置し、船内スタッフが迅速な対応が可能となっております。
触知案内板を設置		目の不自由なお客様へ、触知案内板を複数設置し船内設備の紹介並びに移動負担を軽減しています。その他、客室通路の手すりや多目的トイレなどにも点字表記をしています。
各グレードにバリアフリー客室を設置	  デラックス スタンダード	全客室の内、デラックスとスタンダードにバリアフリー客室を設置、車いすのお客様も利用しやすいスペースを確保しています。
総合受付カウンターに車いす利用者のためのカウンターを設置		車いすのお客様が利用しやすいカウンターを案内所内に設置しています。

コメント

当社は、「いずみ」「ひびき」を「環境に優しく、人にも優しい、快適な海上ホテルをコンセプトに建造しました」また、ご利用のお客様の声にお応えできるよう、船内アンケートを実施し、より安全により快適にをモットーに安全運航に取り組んでいます。

九州商船株式会社【長崎～五島航路】「万葉」／「椿」

航路/フェリーの紹介

本航路は長崎市と五島列島の福江島を中心とする下五島間を結ぶ幹線航路で、長崎～五島(福江)間を3時間10分で結びます。

両船とも広島県尾道市の内海造船株式会社で建造され、「万葉」は平成23年4月、「椿」は平成24年12月に就航いたしました。

両船は同型船ですが、「椿」は先に就航した「万葉」から改善を行い、船内エレベーターを大型化しストレッチャーへの対応を可能とし、旅客スペースの拡大や動揺緩和設備の拡充等を行い、より高齢者や障害者等が利用しやすい船舶としました。

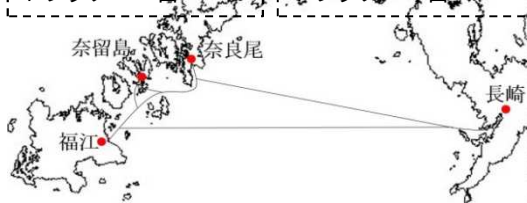
万葉

椿



＜船舶要目＞
 総トン数 1,553t
 全長 86.5m
 全幅 14.5m
 旅客定員 482名
 トラック 18台

＜船舶要目＞
 総トン数 1,599t
 全長 86.5m
 全幅 14.5m
 旅客定員 482名
 トラック 18台



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容	設備の紹介
自動ドア 通路の手すり	客室内は基本的にオールフラットとし床面には滑りにくい材料を使用するとともに、通路幅も80～120cmとなっており、車椅子の転回スペースも十分に確保しております。 手すりは高さ80～85cmの場所に設置しており、突起のない形状のものを可能な限り連続配置としております。 2等客室と本船中央のエントランスをつなぐ扉は自動ドアとなっており、車椅子使用者、高齢者や障害者等が容易に開閉して通過できるようになっております。
点状ブロック 案内表示	通路には点状ブロックを視覚障害者以外の障害者等が支障のないように設置しており、照明設備等により適度な照度を確保しております。 案内表示については点字案内板を設置するとともに国際シンボルマークを表示しております。
案内カウンター 運航情報モニター	エントランスには、車椅子利用者も利用し易い案内カウンターを設置するとともに運航情報提供設備として、運航情報モニターを設置して船内放送とともに運航状況や事故時等の臨時情報を提供するようにしております。
バリアフリートイレ バリアフリー客室 (車椅子用ベッド)	バリアフリートイレは出入口の幅を90cmとし段差は2cm以下で便所内スペースの直径は約130cmφとする等、バリアフリーの基準を満たしており、女性トイレには授乳室も設けております。バリアフリー客室に設置した車椅子用のベッドの高さは車椅子からベッドへの乗り移りが容易な高さで、形状は乗り移りの際に車椅子がベッドにはまり込める形状とし、手すりは車椅子からベッドへの乗り移りが容易な位置に使い易い形状のものを一対設置し、シートの材質は車椅子からベッドへの乗り移りの際に適度に滑る材質を採用しております。
バリアフリーエレベーター 身障者用駐車スペース	バリアフリーエレベーターは右舷舷門横に設置しており、このエレベーターは、1階の車両甲板(エレベーター前は身障者用の駐車スペースとなっている)と3階の客室を結ぶもので、出入口の幅が80cm以上、かごの幅が90cm、かごの奥行きが210cm、かご正面に設置した鏡は寸法が縦140cm横40cmで取り付け位置は下端の高さが30cmとなっております。

コメント

「万葉」および「椿」の就航により本航路フェリー便の完全バリアフリー化を図ることができました。当社は、本土と離島を結ぶ極めて公共性の高い航路事業者として「安全第一に、より早く、より快適に」をモットーに今後も運航に努めたいと存じます。

オーシャントランス株式会社【東京～徳島～北九州】 「フェリーびざん」「フェリーしまんと」「フェリーどうご」「フェリーりつりん」

航路/フェリーの紹介

弊社の航路は東京～徳島～北九州間約1,150kmを結んでいます。平成28年1月に就航の「フェリーびざん」を皮切りに平成28年9月までに4隻全てが新しいフェリーとなりました。

新しいフェリーのコンセプトは「シンプル」です。

船内は四国をイメージした内装で、従来船に比べて個室を増設、階段式の2段ベッドを採用しました。また、車椅子の旋回スペースを十分に確保し、専用の浴室を設ける等、様々なバリアフリー規則を満たしている障害者用客室も設置しております。



＜船舶要目＞	
総トン数	12,636t
全長	190.97m
全幅	27m
旅客定員	266名
トレーラ	188台

バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
バリアフリー区画内に移動制約者呼出装置を設置しています。		船内スタッフが迅速に対応出来るよう、 <u>バリアフリー区画内に移動制約者呼出装置を設置</u> しています。
触知案内版を設置しています。		目の不自由なお客様のために、エントランスホールに、 <u>触知案内版を複数設置</u> しています。また、客室通路の手摺り等にも点字表記しています。
案内所に車椅子利用者のためのカウンターを設置しています。		案内所に車椅子のお客様が利用しやすい <u>カウンターを設置</u> しています。
バリアフリールーム区画内に専用浴室、お手洗いを設置しています。		バリアフリールーム3部屋(1区画)に1つ専用の浴室と <u>お手洗いを設置</u> しています。

コメント

新しいフェリーは、おひとりでもご家族連れでも、日常生活の喧騒を忘れ、太平洋の大海原で「ゆったり、のんびり」した時間を過ごせるよう配慮しました。皆さまのご乗船をお待ちしております。

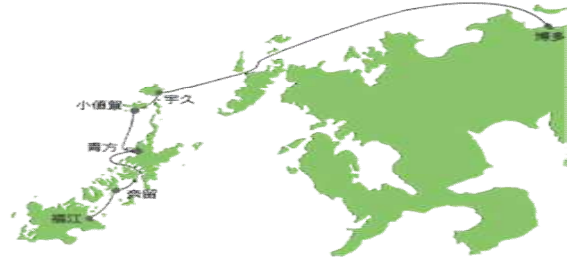
野母商船(株)「太古」【福江～青方～博多】

航路/フェリーの紹介

博多と五島列島の島々を結ぶ定期フェリー。
出港直後の福岡市街の夜景、朝焼けが美しい 五島の海など刻々とうつりゆく景色は感嘆の声がでるほど。
人々の暮らしを支える生活物資や想いを船上に積み込んで、優しく豊かな記憶をその航路に描いてきました。モダンクラシックをテーマにゆったりとした時をじっくり味わう『太古』の船旅、スイートには、シモンズのベッドを装備、ツインは3タイプのお部屋、プライベート空間が守られた相部屋も用意しました。展望ラウンジから迫力間を味わい、リラックスルームで移り行く海の色や島影を眺め、船旅ならではの2つの異なった非日常を味わえます。
フィンスタビライザーで航海中の横揺れを軽減し、防音・防震対策も強化しました！細部にまで安全で心地よさを求め、洋上のホテルを思わせる船内はさらに上質の船旅をお約束します。








＜船舶要目＞
総トン数 1,598t
全長 94.00m
全幅 14.40m
旅客定員 350名
トラック 大型13台



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
バリアフリー客席に専用電話 多目的トイレには非常ボタン 設置		非常時、 <u>インフォメーション</u> 、 <u>操舵室</u> につながり、迅速な対応が取れる。 ハンディを持たれたお客様が、後乗船時それらの情報を船長始め、全乗組員で共有。
移動負担の軽減		各フロアに <u>触知案内版</u> 、手すりには点字標記、通路には点字鋏を設置。
インフォメーションに車椅子専用カウンター設置 船内移動・乗降用の車椅子を配置		客室インフォメーションに車椅子のお客様専用の <u>カウンター</u> 。船内各所に車椅子スペース。また、船内移動・乗降用の車椅子を配置。特にお年寄りから好評を得ている。
各フロアーに運航情報モニター設置		専用モニター3台の他、客室全88台のテレビからも <u>視聴可</u> 。
各港・車椅子の乗下船者に対して(宇久・小値賀・奈留島)車椅子乗降可能		福祉車両にて、港⇄エレベーターまでの送迎。

黒島旅客船(有)「フェリーくろしま」【黒島～高島～相浦】

航路/フェリーの紹介

緑豊かな九十九島国立公園の一角に在る佐世保市の黒島港から高島港を経由し本土の相浦港までの17kmを50分掛けて結んでいます。

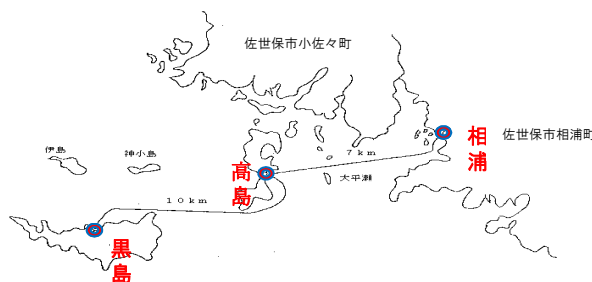
黒島に建立されている黒島天主堂は国の重要文化財の指定も受けており、ゆっくりと流れる時間を楽しんでいただける航路です。

「フェリーくろしま」は、平成27年度に新造された旅客船で、バリアフリー施設に重点を置き、トイレやバリアフリー席は勿論のこと、日本初の可動式コーミング段差解消装置を設置し、車輪甲板からバリアフリー客室への移動は、スロープやリフトを使用することなく円滑に移動できる人に優しい構造となっています。



<船舶要目>

総トン数 182t
全長 39.78m
全幅 9.00m
旅客定員 130名
乗用車 12台



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
バリアフリー可動式コーミング段差解消装置		車輪甲板からバリアフリー客室への移動は日本初の段差解消装置を採用し、スロープ、又は、リフトを使用することなく円滑に移動していただけます。
運航情報提供設備		各フロアに設置された運航情報提供装置モニターから航路情報を提供し、テロップでもご確認いただけます。
バリアフリー客室		バリアフリー客室は、車椅子スペース(2台)があり、直近にはバリアフリー席(ピクトグラムで案内)を設置しており、車椅子のお客様も利用しやすい配置となっています。
バリアフリートイレ(多目的トイレの充実)		バリアフリー客室内に多目的トイレを設置し、出入口は操作が容易な押しボタン式の自動扉で車椅子での移動も円滑にできます。非常時の呼び出し装置やベビーシートも備えてあり安心してご使用していただけます。
触知案内板の設置		目の不自由なお客様のために、各通路には点字タイル、ブロック、手摺等には点字シールを設置、また、触知案内板を利用しやすい高さ(140～150cm)に設置することにより移動の負担を軽減しています。

コメント

「フェリーくろしま」は、他のバリアフリー設備は勿論、日本初の段差解消装置の採用により、どなたにも快適に乗船していただける旅客船となっています。ご利用のお客様が楽しい時間を過ごしていただけるよう、社員一同、安全運航に取り組んでいます。

久米商船(株)「フェリー琉球」【那覇～渡名喜～久米島】

航路/フェリーの紹介

那覇市と沖縄本島の西方58kmの渡名喜島と97kmに位置する久米島とを結ぶ航路です。途中には国立公園に指定された慶良間諸島があり、素晴らしい景色が広がります。

平成24年に就航した「フェリー琉球」は前船よりも大型・高速化し、多くの利用者から要望のあった「快適な船舶」、「航海時間の短縮」及び「居住空間の拡大」等について改善しています。



＜船舶要目＞
総トン数:1,188t
全長:83.90m
全幅:13.60m
旅客定員:350名
トラック:18台



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
バリアフリートイレを設置		誰もが利用できる多機能トイレです。 オストメイトの方用に洗浄水栓を設けています。 また、おむつ交換用のベビーシートも設置しています。
バリアフリーエレベーターを設置		タラップからの乗下船が難しい障害者のためにバリアフリーエレベーター(手すり及び操作盤を両側に設置)を設けています。
運航情報モニターを設置		各フロアに設置されたモニターからリアルタイムな運航情報を配信しています。

コメント

高齢者や障害者も安心してご乗船いただけます。快適な船旅をお楽しみください。

沖縄県伊是名村「フェリーいぜな尚円」(仲田港～運天港)

航路/フェリーの紹介

平成27年9月19日に就航した新造船「フェリーいぜな尚円」は、沖縄県北部の離島村である伊是名村(仲田港)と沖縄本島今帰仁村(運天港)までの約27.8kmを55分で結んでいます。

本船は横揺れ防止装置(フィンスタビライザー)を装備し、バリアフリー対応設備も配置された最新鋭のフェリーとなっております。船内は乗用車駐車スペースからエレベータにて客室へ直行でき、同フロアにバリアフリー施設を集中配置し移動負担を軽減しています。



運天港から55分!

フェリー時刻表		
港名	1便(午便)	2便(午便)
仲田港発	9:00発 9:55 運天港着	13:30発 14:25 運天港着
運天港発	10:30発 11:25 仲田港着	15:30発 16:25 仲田港着

旅客船兼自動車渡船 フェリーいぜな尚円

船主	沖縄県伊是名村	幅	13.20m	深さ(総甲板)	7.40m	第4甲板客室	椅子席118人(バリアフリー対応)	第5甲板乗務部	椅子席90人
航路	伊是名村 仲田港～今帰仁村 運天港	深さ(上甲板)	4.50m	満載喫水	3.40m	第4甲板客室	座席168人(バリアフリー対応)	バリアフリー設備 その他設備 エレベーター、車椅子置場、点字案内、点字ブロック、バリアフリートイレ、航路運航情報装置、リフター、介護用特別室、授乳室、展望デッキ、展望双眼鏡、自販機、他	
総トン数	971トン	航海速度	約19.0ノット	最大搭載人員	旅客350名(臨時150名) 乗組員15名	第5甲板客室	椅子席64人		
全長	79.30m	垂線間長さ	70.80m	搭載車両	乗用車40台又は大型車10台及び乗用車3台	第4甲板乗務部	椅子席60人		

バリアフリー対応設備等の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介
車両甲板から第4甲板客室まで利用できるバリアフリーエレベーターを設置		車両甲板から第4甲板客室まで利用できるエレベーター(手すりを両側に設置、点字あり・車いすでの利用が可能)を設置したことにより、ご利用の皆様からは各フロアへの移動負担の軽減につながると喜ばれております。
第4甲板客室にバリアフリー椅子席を設置		第4甲板エレベーターから客室椅子席までの移動が容易であり、車いす置場も設置されております。(バリアフリー椅子席の向かい合わせの寸法は115cmを確保。バリアフリー客席の表示及び明るさに配慮した照明設備を確保しております。)
第4甲板エレベーターの対面にバリアフリートイレを設置		第4甲板エレベーターの対面にバリアフリートイレを設置し、ボタン操作で簡単に自動扉の開閉が可能となっており、車いすのお客さまも利用しやすいスペースを確保しております。

コメント

本村では、利用者の皆様により快適な船旅を楽しんでいただくために「フェリーいぜな尚円」を建造しました。今後も、快適で安心・安全な運航を心がけ、ご利用の皆様にご満足頂けるよう取り組んでまいります。

渡嘉敷村「フェリーとかしき」【泊～渡嘉敷】

航路/フェリーの紹介

沖縄本島的那覇から渡嘉敷までの32.1kmを75分で結んでいます。
本航路に就航しているフェリーが平成24年に就航した「フェリーとかしき」です。



<船舶要目>
総トン数:499t
全長:66.89m
全幅:12.00m
旅客定員:450名
乗用車:22台



バリアフリー対応設備の紹介

本船ではバリアフリー法に定めるバリアフリー基準の他、以下の取組みを実施しています。

取組内容		設備の紹介・お客様からのご意見
視覚障害者誘導用ブロックを設置		目の不自由なお客様へ、視覚障害者誘導用ブロックを出入口をはじめ船内各所に設置し、移動負担を軽減しています。
触知案内板を設置		目の不自由なお客様へ、触知案内板を複数箇所 ^① に設置し船内設備の紹介をしております。その他、手すり等に点字表記をしています。
バリアフリーエレベーターを設置		車輪甲板から客室へ直接移動できるエレベーター（手すりを両側・正面壁に設置、鏡及び操作盤を設置）を設置し、車いす利用のお客様の移動負担を軽減しています。

コメント

本村は、平成26年に国立公園に指定された慶良間諸島の中にあります。本村を訪れて下さる観光客の皆様への快適な旅を実現する為、安全運航に取り組んでおります。